# 学校だより

3月号

令和５年（２０２３年）
２月２８日

横浜市立洋光台第二小学校


## 心に刻まれた風景

～夜空に浮かび上がる一本のハクモクレン～

学校長　　髙島　典子

寒さが身にしみる日の中にも、温かい日差しが降り注ぎ、春の兆しが感じられる季節となりました。休み時間になると校庭から元気な声が聞こえてきます。学年末の３月となりました。仕上げの時期であり、また出会いと別れのもの寂しさと期待感が交錯し心騒ぐ時期でもあります。

私は毎年この時期（桜が咲く少し前）になると決まって思い出す風景があります。以前住んでいた家の近くにあった、１本孤高に立つ大きなハクモクレン（白木蓮）の木の姿です。一切葉の無い枝に、真っ白な花びらをそこかしこに咲かせ、特に夜、明かりに照らされ浮かび上がった真っ白な姿は見事としか言いようがなく息をのむほどでした。凛として気高く、「この木のように生きたい」と憧れさえ覚えました。今に至るまで、私の生き方にも影響を与えていると思っています。しかし数年後訪れてみると、残念なことにこの木はすでにありませんでした。

たとえ時が流れても、現実に存在していなくとも、心に刻まれた大事な思い出は一生消えることはありません。この春、卒業する６年生をはじめ、進級する各学年の児童のみなさんにとって、また保護者の皆様、地域の方々、教職員にとって、この洋光台第二小学校の一年が心に刻まれる大切な風景や思い出の一つになってほしいと心から願っています。

昨年度学校だよりでも紹介いたしました２月最終水曜日のピンクシャツデーは児童の委員会に引き継がれ今年度も取り組みました。ＬＧＢＴＱに関する人権週間の話と合わせて、「ピンクのシャツを着ていじめストップを！」との提案に賛同する児童が少しでも増えるといいなと願っています。

さあ、いよいよ今年度最後の月となります。６年生は卒業式を、他の学年も修了式を迎えます。１年間の成長を振り返り、まとめの活動に取り組むと同時に、次への飛躍に向けて準備する時期です。総合的な学習で学んできたことの発表なども次々と行われています。６年生は東京見学をもって校外学習のまとめに入ります。２月９日（木）には、洋光台第四小学校において、小中ブロックの学校運営協議会が開かれました。１年間の学校の取組を報告し、それを評価していただきました。今年１年間、大きな事故や事件もなく、落ち着いて様々な教育活動を行うことができましたのも、学校運営協議会の皆様、保護者の皆様、PTA 役員・委員の皆様、地域の皆様の強力な応援があってのことと深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。そしてどうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。

一年間、本当に様々なご協力ご支援、誠にありがとうございました。